

YMCA
PINK SHIRT
DAY



いじめのない
世界をめざそう

2019

後援：文部科学省

Designed by GRAMCO Limited

YMCA



世界的いじめ反対運動

YMCAピンクシャツデー

2019年2月27日(水)

YMCAはピンクシャツデーに取り組んでいます。

社会全体がいじめに対して「自分事として」向き合うこと、

そして被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者にならないこと」が、

いじめられている人を救うことになる...と私たちは考えます。

公正で平和な世界の実現をめざすために、私たちはその歩みを続けます。

いじめの問題について一緒に考え、アクションを起こしませんか？

ピンク色のシャツは、いじめ反対運動のシンボル

2007年、カナダの学生2人から始まつたいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に着けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなつたそうです。このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の最終水曜日でした。それ以降、2月の最終水曜日に私たちもいじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。



YMCAでは全国で約4万人が賛同し、アクションを起こしました。

日々の活動においても、その思いを伝えていきます。



全国YMCAピンクシャツデー

webサイトへのアクセスはこちらから

<https://sites.google.com/a/japanymca.org/pinkshirtday/>

